



Sasayama Elementary School

学校だより

自分大好き、友だち大好き 進め！笹山の子

令和元年 1月31日発行

令和元年度 第10号

横浜市立笹山小学校

TEL 382-1161 FAX 381-7384

『これからは仲間になります』

学校長 荻原規彦

1月22日(水)に上菅田小学校との全校交流会が行われました。これまで学年ごとや個別支援学級の交流は行われていましたが、今回は全校児童の交流会です。一度に全員が活動できる場所がないので、時間差で笹山小に来てもらい、全員が揃ったところで、体育館で全体交流を行いました。両校の児童が一度に体育館に入ることができるか心配でしたが、整然と詰めて座ると、全員が入ることができ、一安心です。

私からは、一緒に学ぶために教室を増やしたり、学校をきれいにしたりして準備をしていることなどを伝え、「10秒間音を出さないようにしてみよう」と呼びかけると、誰一人音を立てず、体育館全体が短い時間でしたがシーンと静まり返っていました。「900人以上もいるのに、やればできるんだなあ」と思いました。上菅田小学校の縣校長先生からは「これまでは『仲良く』だったけど、これからは『仲間』になります。」とお話してくださいました。これは学校間の交流から一歩進んで、一緒に学ぶ仲間になるということです。子どもたちは真剣に受け止めていて、上菅田笹の丘小学校の開校に向けて、一つ前に進んだように思いました。この後、児童代表による統合に関するクイズが行われ、両校の歌の交換では、笹山小学校の「ふるさと嵐バージョン」の歌声が、体育館の後ろの方まで響き渡りました。上菅田小学校の歌も素晴らしかったです。両校のPTAの役員の皆様も見に来てくださり、「感激しました！」とおっしゃっていただきました。

5年生は来年度、『上菅田笹の丘小学校を創る』最高学年になります。自分たちが今考えていることや不安なことを含めて、次の交流でやってみたいことを、プレゼンテーションソフトを使って伝

えました。クラブや委員会活動は上菅田小をベースにするので、笹山小の児童には分からない部分もありますが、逆に校舎のことは教えられます。お互いに教え合う中で、仲間になれればと思います。



他の学年もゲームなどを通じて楽しいひと時を共有しました。交流会が終わった後、児童が「今日も新しい仲間ができたよ！」と教えてくれました。

子どもたちも保護者の皆様も、統合に期待もありますが不安もあると思います。心配なことはぜひ学校にもお伝えいただき、4月までに解決できること解決して、少しでも不安を減らしていきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

2月29日(土)には「ありがとうの会」が行われます。子ども達や保護者の皆様だけでなく旧職員や地域の方々にもお声をかけています。卒業生も来るという話もあり、体育館に入り切れるか分かりませんが、最後の盛大な行事になると思います。この日のために閉校準備委員会の皆様が様々な準備をいただいています。記念品の中身はお楽しみですが、きっと思い出に残るものになると思います。ミュージック・フェスティバルの感動を再び、期待してください。